

「令和5年度自主防災組織等のリーダー育成のための研修会」実施支援事業における  
「自主防災組織担当職員向け研修会」（佐賀県唐津市・佐賀県大町町）

単元	単元の学習項目 (大項目)		単元の学習項目 (中項目)	各単元の学習内容 (学習項目の概要)	所要(分)		備考
	詳細	計					
1限目  地域の災害発生のおそれと 自主防災活動の必要性	1 地域を理解する<B1>	1	わがまち（地域）の災害発生のおそれ<C3>	自分たちの地域の地理的特性（地形（急傾斜地、低地など）、地盤の軟弱性、活断層の有無、災害危険箇所の有無）などから、地域に潜在する災害危険性について学ぶ。また、被害想定結果やハザードマップ等の活用により、自分たちの地域（まち）で発生が懸念される災害とその被害や影響について学ぶ。	30	35	
	2 自主防災組織を理解する<B2>	1	自主防災活動の必要性<C4>	自主防災活動の必要性（自助、共助の重要性など）について学ぶ。	5		
2限目  地域防災リーダーの役割	1 自主防災組織を理解する<B2>	1	自主防災組織の役割等<C5>	地域に密着した防災組織である自主防災組織の目的、役割、組織の機能及び体制、主要な活動内容等について学ぶ。	10	45	
	2 地域の防災リーダーの役割を理解する<B3>	1	地域の防災リーダーの役割<C8>	自主防災組織の代表や、代表を支え防災活動の中心となる者が組織の防災リーダーとして果たす役割、リーダーシップとして心掛けたいことについて学ぶ。	5		
		2	仲間を増やす<C9>	多数の住民に自主防災活動への参加を促し、活動を展開していくために、住民とのコミュニケーションの図り方（傾聴、会話、調整）や、地域の防災に関する人材の発掘方法などについて学ぶ。	20		
3限目  自助の重要性と 災害への備え	3 自主防災組織を理解する<B2>	1	地域をとりまく団体等との連携<C6>	消防団、女性防火クラブ、民生委員・児童委員、社会福祉協議会等、地域で防災活動に携わる多様な主体の存在を理解するとともに、事例をとおして互いに連携・協力しながら地域防災活動を進めることの重要性について学ぶ。	10	50	
	1 災害に備える<B6>	1	わが家の安全対策<C17>	家具の転倒防止、食器類等の落下防止、寝室の安全対策、門柱やブロック塀の点検・補強、ガラスの飛散防止、消火器等の防火対策などの地震に対する安全対策と風水害における事前の安全点検箇所や土嚢等の浸水対策など、わが家の安全性を高める方法について学ぶ。	25		
		2	事前の備え<C16>	非常用持出品、備蓄品などあらかじめ備えておくべきことなど、家庭であらかじめ備えておくべきことについて学ぶ。	20		
	2 住民の防災に関する意識、知識を高める<B7>	1	住民の防災意識の向上<C18>	地域の防災意識の向上ための平時からの継続的な取り組みを通じた教育・訓練の方法について学ぶ。	5		

※Zoomミーティングを使用したオンラインと対面によるハイブリット研修会のため、グループワークの実施を含んだ標準的なカリキュラムとは所要時間が異なる。